

簡易な収入額の申立書（公的年金給付等受給者用・申請者本人用）

- 「鴨川市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。
- 申請者の生活を経済的に支えている扶養義務者などの方がいる場合は、その方の前々年の年間収入額も勘案して支給を決定しますので、「簡易な収入額の申立書（公的年金給付等受給者用・扶養義務者用）」も併せてご提出ください。
- ③の【要件】を満たす場合に支給の対象となります。

①申請者の前々年（令和2年1月～令和2年12月）の年間収入の内訳を記入してください。											
※年間の額をご記入ください。											
	金額								円	注意事項	
養育費【A】										円	※養育費の支給を受けている場合に記入してください。
給与収入【B】										円	※給与収入がある場合に記入してください。 ※課税証明書などの収入額が分かる書類をご提出ください。
事業収入又は不動産収入【C】										円	※事業収入又は不動産収入がある場合に記入してください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。
年金相当収入【D】 （【a】－【b】）										円	※「年金収入【a】－児童扶養手当相当額【b】」で計算した額を記入してください。
年金収入【a】										円	※公的年金収入がある場合記入してください。 ※遺族に対して支給されるものも含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額が分かる書類をご提出ください。
児童扶養手当相当額【b】										円	※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額を記入してください。

※上記以外の収入については記入不要です。

※児童扶養手当相当額早見表（年額）

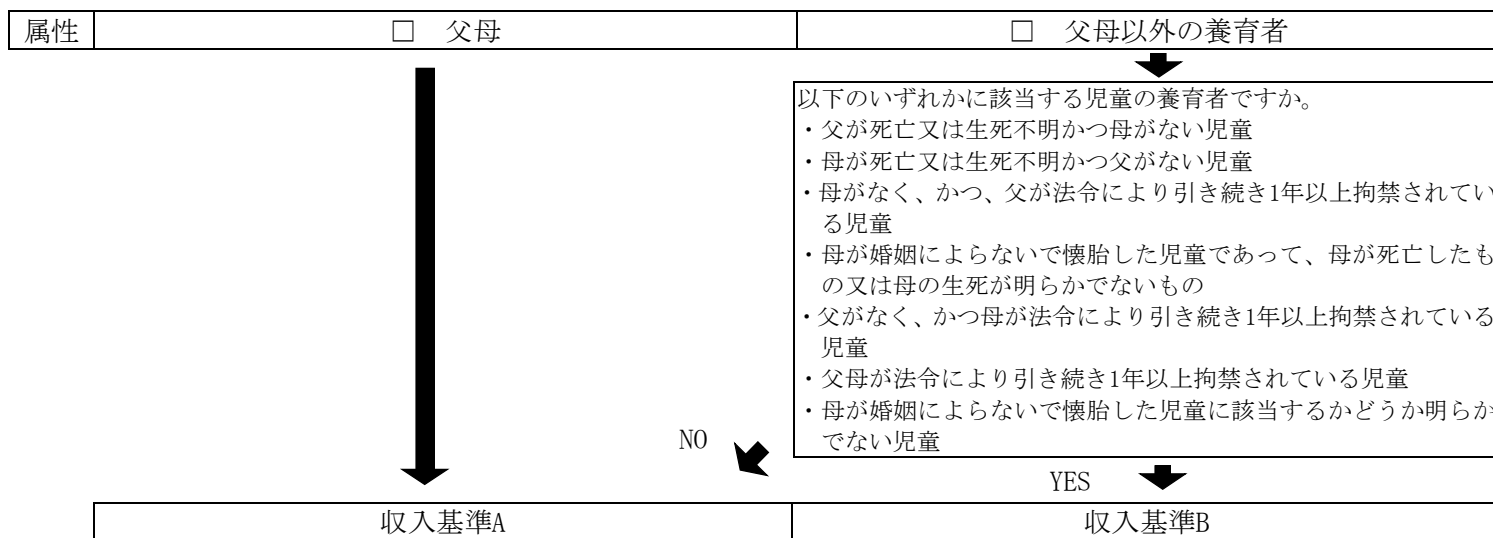
令和2年12月31日時点での児童数	支給額（年額）	※参考（月額）
児童0人	0円	0円
児童1人	121,920円	10,160円
児童2人	183,000円	15,250円
児童3人	219,600円	18,300円
児童4人	256,200円	21,350円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに36,600円（年額）を加算してください。

②前々年（令和2年1月～令和2年12月）の年間収入の合計額を記入してください。											
年間収入額 （【A】＋【B】＋【C】＋【D】）										円	※①【A】～【D】の収入額の合計額を記入してください。

③要件に該当するか確認してください。

(1) 以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



(2) 申請者が生計を同じくし養っている親族（児童含む）又は養っている親族以外の児童（令和2年12月31時点で扶養を行っている者）の氏名を記入してください。【☆】

収入基準Aの方				収入基準Bの方		
レ	フリガナ 氏名	該当する場合は◎又は○		レ	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		16歳以上23歳未満の親族 (◎)	70歳以上の親族、配偶者 (○)			70歳以上（配偶者以外）の親族
1				1		
2				2		
3				3		
4				4		
5				5		

(3) (2)で記入していただいた方の人数にチェックをしてください。

(2)の人数にチェックしてください。		基準額
レ	人数	基準額
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

(2)の人数にチェックしてください。		基準額
レ	人数	基準額
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

(4) 要件に該当するかの計算を行ってください。

i	(3)で選択した基準額	円
ii	(2)の◎の数×150,000円	円
iii	(2)の○の数×100,000円	円
	収入基準額 (i+ii+iii)	円
	V	
	年間収入額 (表面の②)	円

i	(3)で選択した基準額	円
ii	(2)の○の数×60,000円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	円
	収入基準額 (i+ii)	円
	V	
	年間収入額 (表面の②)	円

→【要件】②の年間収入額が収入基準額を下回っていること。

※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額の申立書」（別記第7号様式）の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『レ』を入れていただき、氏名を記入してください。）

【要件】に該当しています。 □収入額が分かる書類（課税証明書、年金額改定通知書等）を提出していません。

本申立の内容に相違ありません。

年 月 日 申請者氏名 _____ 印※

※申請者が自署（本人が手書きで記入）した場合は、押印は必要ありません。